



ミストファン 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、エスケイジャパン株式会社にご連絡ください。
 2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にご相談ください。
 3. ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、エスケイジャパン株式会社へご連絡ください。
 4. 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
 - (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
 - (ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
 - (ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示のない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
- 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にお問い合わせください。
- ※リサイクル店などによる再販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
- ※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品 番	SKJ-NR40MF3		
	対 象 部 分	期間(お買い上げ日より)	保 証 の 条 件
保 証 期 間	本 体	1 年	持 込 修 理
お 買 上 げ 日	年 月 日		
お 客 様	お名前 ご住所 電 話 様		
販 売 店	販売店名 ご住所 電 話 印		

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。

お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。

お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。

弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど充分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

ご相談窓口：〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2
TEL 092-921-4210
Eメール：skj@qtk.co.jp
電話受付時間 午前9時～午後5時(土・日・祝を除く)

(A)A15

ミストファン 取扱説明書

品番

SKJ-NR40MF3

保証書付(裏表紙)

ミスト機能

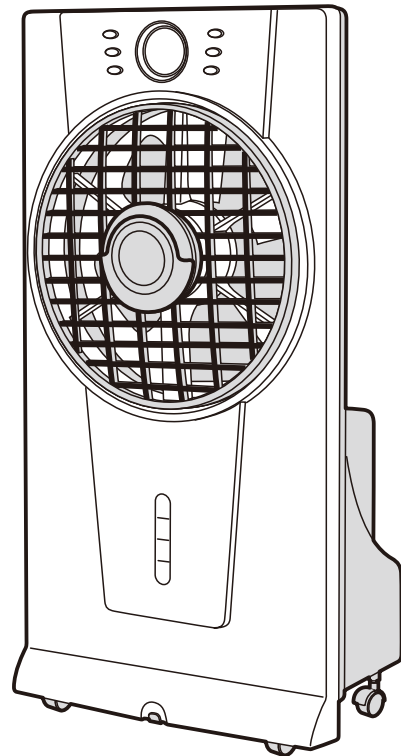
リモコン式

9 時 間
切タイマー

風量設定
3段切替

ルーバー
回転式

マイナス
イオン



上手に使って 上手に節電

製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

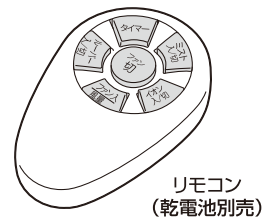
もくじ

まず、付属品の確認を	1
安全上のご注意	1～4
各部のなまえとはたらき	5
準備	6
使いかた	6～7
お手入れと保管について	8～9
修理サービスを依頼する前に	10
修理サービスについて	10
長期使用製品安全表示	10
保証書	11

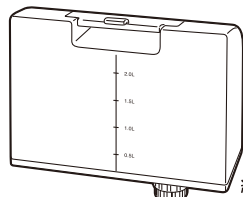
(裏表紙)

まず、付属品の確認を

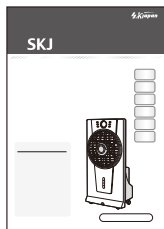
付属品



リモコン
(乾電池別売)



給水タンク



取扱説明書
(本書)

付属品がこわれたり、紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この扇風機は家庭用です。これ以外の使用は絶対しないでください。

この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。
(下記はその一例です)



△記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。



⊘記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。



●記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※本書をお読みになった後も、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管願います。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
電源を入れても作動しない	●差込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●しっかりと組立ててありますか、また、停電していませんか。
ミストがでない	●給水タンクに水は入っていますか、また、きれいな水を使っていますか。
ミスト吹き出し口に水滴がつく	●冷たい水を使っていますか。ときどき水滴を拭きとってください
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の入れ方(⊕ ⊖ の方向)は間違っていないか。
停電後正常な運転ができない	●差込みプラグを抜いて差し直してください。
焦げ臭いにおいがする	●部品が破損している可能性があります。運転を停止してください。

修理サービスについて

よくお読みください

(1)保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で『販売店・お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼されるとき

●保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となる場合があります。
●保証期間を過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

この扇風機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

●お客様自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



分解禁止

(5)設計上の標準使用期間について

本機の、設計上の標準使用期間は6年です。
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

(6)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にご依頼ください。

扇風機の設計標準使用期間の標準的な使用条件(概要)

環境条件	電圧	100V	設定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周波数	50Hz/60Hz		1日使用回数	5(回/日)
	温度	30℃		1年間の使用日数	110(日/年)
	湿度	相対湿度65%		スイッチ動作回数	550(回/年)
設置条件		標準設置			
負荷条件		定格負荷			
			首振運転の割合	100%	

●本機の設計上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

仕
様

種 類		ミストファン	品 番	SKJ-NR40MF3	
外 形 寸 法	幅	約395mm	電 源	100V AC/50Hz	100V AC/60Hz
	奥 行	約252mm	定格消費電力	85W	85W
	高 さ	約792mm	風 量	約53.1 m ³ /min	約53.1 m ³ /min
質 量		約6kg	最 大 風 速	約6.0 m/min	約6.0 m/min
コードの長さ		約1.8m	回 転 数	約1,250 rpm	約1,250 rpm
安全装置		温度ヒューズ:130℃/電流ヒューズ:1A		水タンク容量 2.5ℓ	

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

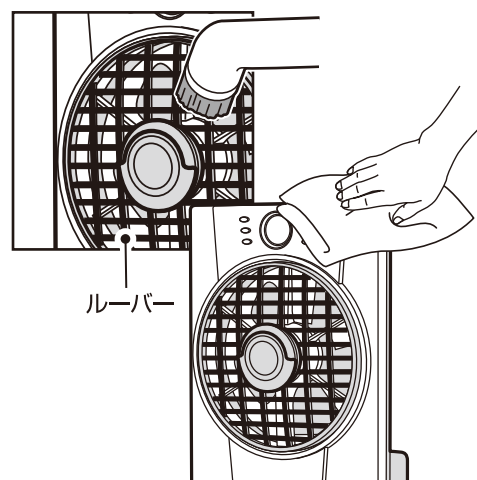
愛情点検	長年ご使用のミストファンの点検を! こんな症状がでていませんか?
	●スイッチを入れても、ファンが回らない。 ●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音や振動がする。 ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。 ●電源コードが折れ曲がったり破損している。 ●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなくなったりと不安定。 以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

本体外側・ルーバーのお手入れ

●ルーバーなどの細かいところに詰まったホコリなどは掃除機の吸口で掃除し、台所用洗剤(中性洗剤)を水で薄めて柔らかい布に含ませ、よく絞って汚れを拭き取った後、から拭きしてください。

●本体の汚れはブラシ等でこすらないでください。ミスト吹出口の白や茶褐色の付着物は、水道水に含まれるミネラル成分です。有害な物ではありません。拭き取り可能なところは拭き取ってください。

⚠ ベンジン、シンナー、その他の溶剤、みがき粉は絶対に使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。



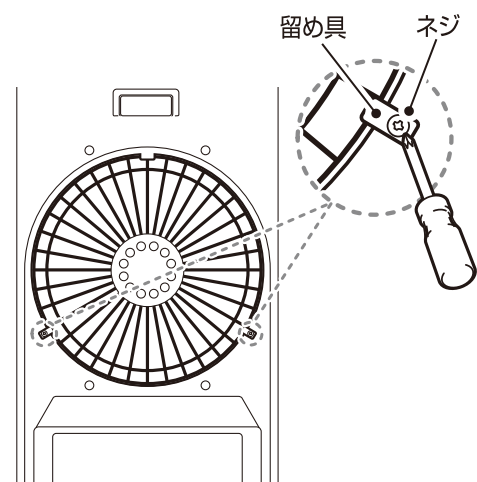
後ガード・羽根のお手入れ

①後ガードを固定する2箇所のネジと留め具をはずし、後ガードをはずします。

②後ガードと羽根の汚れを台所用洗剤(中性洗剤)を水で薄めて柔らかい布に含ませ、よく絞って汚れを拭き取った後、から拭きしてください。

③後ガードを元の位置に戻します。

④留め具の向きを確認し、しっかり固定してください。運転中にはずれて、ケガをするおそれがあります。



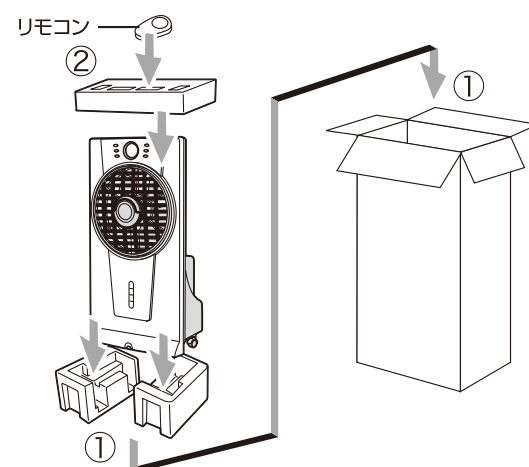
保管のしかた

●給水タンクをよく乾燥させてから包装箱の収納のしかたの説明にしたがい、本機を梱包して湿気のないところに保管してください。

収納のしかた(右図参照)

①底パットの左右を本体底にはめ込み、底パット部分を持ち上げて、包装箱に静かに入れます。

②天パットを本体形状に合わせ、上方から本体にはめ込みます。リモコンを天パットのくぼみに入れ、保管してください。



警告

交流100V以外では使用しない。

●火災・感電の原因になります。



禁止

差込みプラグは根元まで確実に差し込む。

●差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因になります。



強制

ぬれた手で差込みプラグや操作パネルなどをさわらない。

●感電の原因になります。



禁止

開口部やすき間にピン・針金などの金属物、異物をいれない。

●高圧電流で非常に危険です。感電や故障・火災の原因になります。



禁止

差込みプラグを抜くときは、電源コードを引っばらずにプラグを持って引き抜く。

●感電やショートして発火することがあります。



強制

定格15A以上のコンセントを単独で使う。また、コードはたこ足配線や延長しない。

●火災の原因になります。



禁止

コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また電源コード・差込みプラグが傷んだときは使用しない。

●感電やショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。

●電源コードが破損する原因になります。●傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。



禁止

燃えやすいものや、スプレー缶を本体近くに置かない、使わない。

●爆発や火災の原因になります。



禁止

お手入れの際は、必ず差込みプラグをコンセントより抜いておく。

●感電・ケガの原因になります。



プラグを抜く

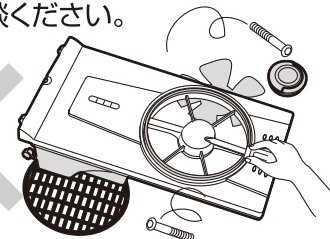
警告

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の方が分解したり修理しない。

- 火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

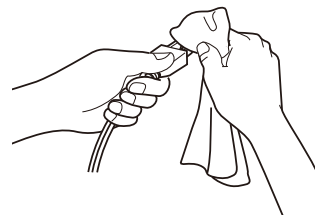


差込みプラグのホコリなどは定期的にとる。

- ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電や発熱・発火による火災の原因となります。



強制



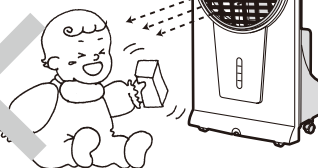
注意

風を長時間体にあてない。

- 健康を害する恐れがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



水場使用禁止



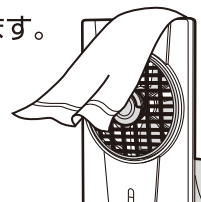
本体に衣類、タオルやふとんなどをかけて使用しない。

また、落ちたものがかかる場所で使用しない。

- 故障や火災の原因になります。



禁止

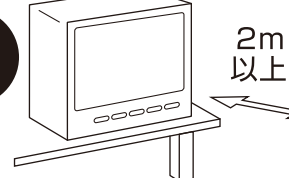


家具・壁・テレビ、ラジオ、電子機器のそばやミストが直接当たるところで使用しない。

- 故障・変形・変色など不具合がでることがあります。



強制



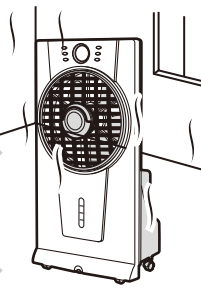
2m以上

高温、多湿となる場所(例:バスルーム・炊事場など)では使用しない。

- 漏電や火災の原因になります。
- 故障・寿命低下の原因になります。



水場使用禁止



不安定な場所では使用しない。

- 故障や事故の原因になります。



禁止

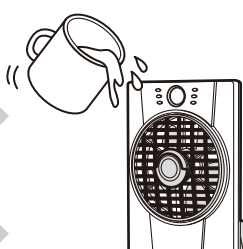


本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



水場使用禁止



倒したり、強い衝撃を与えない。●水がこぼれたり、故障・感電の原因になります。

禁止

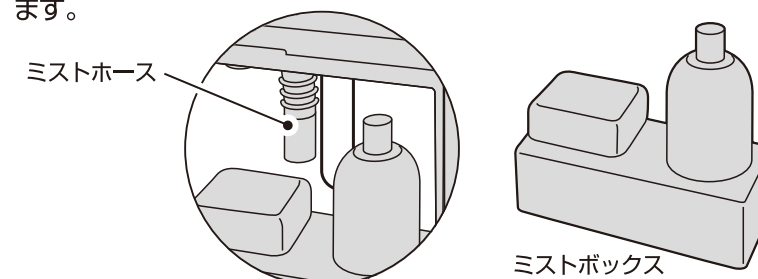
お手入れと保管について

水道水に含まれるカルキやミネラル成分が振動子や水位センサーに付着し、ミストの発生が悪くなる場合があります。ミストの量が低下してきたら振動子のお手入れを行ってください。毎日ご使用される時は週に1度、時々の場合は使用直後に掃除をしてください。お手入れはこまめに行ってください。

給水ボックスのお手入れ

お手入れの準備

- ①すべての機能を停止させ、差込みプラグを抜き電源を切ります。
- ②給水タンクを取り出してください。(P6を参照ください)
- ③排水口の下に適当な水受けを置き、排水栓をはずし、本体内部にたまっている水を排水してください。
- ④排水が終わったら排水栓をしっかり締めてください。
- ⑤ミストボックスからミストホースを抜き、ミストボックスを取り出します。



お手入れのしかた

- 給水タンク内に水を入れ軽く振り、汚れを落とし十分に乾かしてください。
- ミストボックスも水洗いで汚れを落とし十分に乾かしてください。
- 給水ボックス内やミストボックスは柔らかい布で付着した汚れを拭き取ってください。
- 振動子や水位センサーはあまり強く擦ったり、拭いたりすると破損するおそれがありますので、ご注意ください。

給水タンク、ミストボックスを元の位置に戻します。

- 正しい方向にミストボックスを取りつけ、ミストボックスにミストホースを確実に差し込みます。
- ⚠ ミストボックスの向きを確認して入れてください。正しく取り付けないと、作動の妨げや故障の原因になります。
- 十分に乾燥が終わった給水タンクを元の位置に戻します。



※本機にはマイコンのメモリー機能が搭載されていますので、『ファン切』操作後、再運転した場合は切る前の運転状態で再運転します。
差し込みプラグをコンセントから抜いたときはメモリー機能は解除されます。

『ミスト入/切』ボタン

- 『ミスト入/切』ボタンを押すとミスト機能が動作し、ディスプレイのミストマーク  が点灯し、ミストが発生します。もう一度押すと、ミスト機能が停止します。
給水タンク内の水がなくなると、ピーと音が鳴り、自動的にミストの噴射を停止します。

※ミスト機能単独でも使用することができます。

- 給水タンクに水が入っていないと、ピーと警告音が鳴り、ミスト機能は動作しません。

※冷蔵庫で冷やした水を使用するとさらに冷風感が増します。

※冷たい水を使用すると、タンク表面やミスト吹き出し口に結露による水滴が付着し、流れ落ちることがありますので時々水滴を拭きとってください。

『イオン入/切』ボタン

- 『イオン入/切』ボタンを押すとマイナスイオンを発生し、ディスプレイのイオンマーク  が点灯します。もう一度押すとマイナスイオン機能が停止します。

※マイナスイオン機能単独でも使用することができます。

『ルーバー入/切』ボタン (運転中でないとルーバー回転の設定はできません。)

- 『ルーバー入/切』ボタンを押すとルーバーが回転し、ディスプレイの回転マーク  が点灯します。もう一度押すと、ルーバーの回転が停止します。
ルーバーの回転はボタンを押すタイミングによって、右に回ったり左に回ったりします。

※ルーバー回転機能は送風操作時のみで、回転機能単独で使用することはできません。

『タイマー』ボタン

- ファン送風運転中に『タイマー』ボタンを押すと、ディスプレイに「1H(1時間)」が表示され、その下に「TIMER」が表示されます。ボタンを押すごとに切タイマーの設定時間が「1H(1時間)→2H(2時間)→3H(3時間)→……9H(9時間)→設定解除」の順に変わります。設定時間が終了するとファン機能は自動的に停止します。タイマー設定後、時間経過に従って、時間表示が減っていきます。

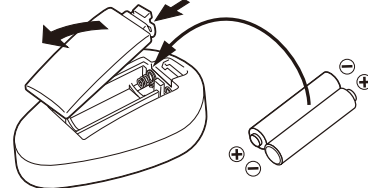
※タイマーで送風ファンが停止してもミスト機能、マイナスイオン機能は停止しません。

⚠ おやすみの場合にタイマーでファンを自動停止させるときは、ミスト機能を停止させておくことをお勧めします。就寝中にミストによる過剰加湿を防止するためです。

電池交換のしかた

- リモコンの動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、リモコン内の電池の交換時期です。市販の指定電池をお買い求めいただき、下記の手順で交換してください。(指定電池 **単4乾電池**)

リモコン裏面の電池ケースのフタを開け、単4電池2本を極性表示に合わせて入れ、電池ケースのフタを閉めます。



注意

- 指定以外の電池を使用しない。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きは正しく入れる。
- ショートさせない。
- 分解・加熱または、火や水の中にいれない。
- 火や水の中にいれない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- ※ 電池の取り扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因になります。

注意

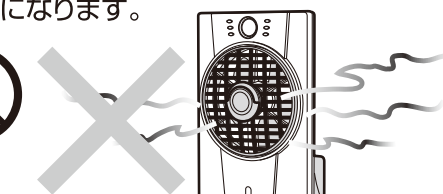
殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。(整髪料、掃除用など)

- 感電やショート・発火の原因になります。



異常時(異常音、こげ臭いなど)は、運転を停止して差し込みプラグを抜く。

- 異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。



高温、多湿、火気の近く、油のかかる所では使用しない。

- 火災の原因になります。



給水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、本体内部は常に清潔に保つよう、定期的にお掃除する。



- カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。

長時間で使用にならないときは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 感電や火災の原因になります。

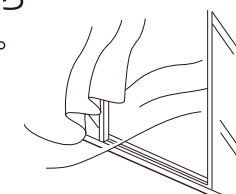


プラグを抜く



長時間連続してご使用されるときは、窓などを開け換気をよくする。

- ミスト運転時、お部屋の湿気が飽和状態になり、ミストの効果が得られない場合があります。



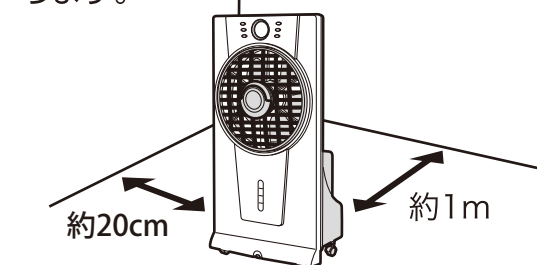
ガードの中や可動部へ指などを入れない。

- けがをするおそれがあります。特にお子様にご注意ください。



■ 設置場所について

ご使用になるときは、必ず吸気口(背面)側をカーテンや壁などから約1m程離してご使用ください。吸気が充分に行われない場合があります。

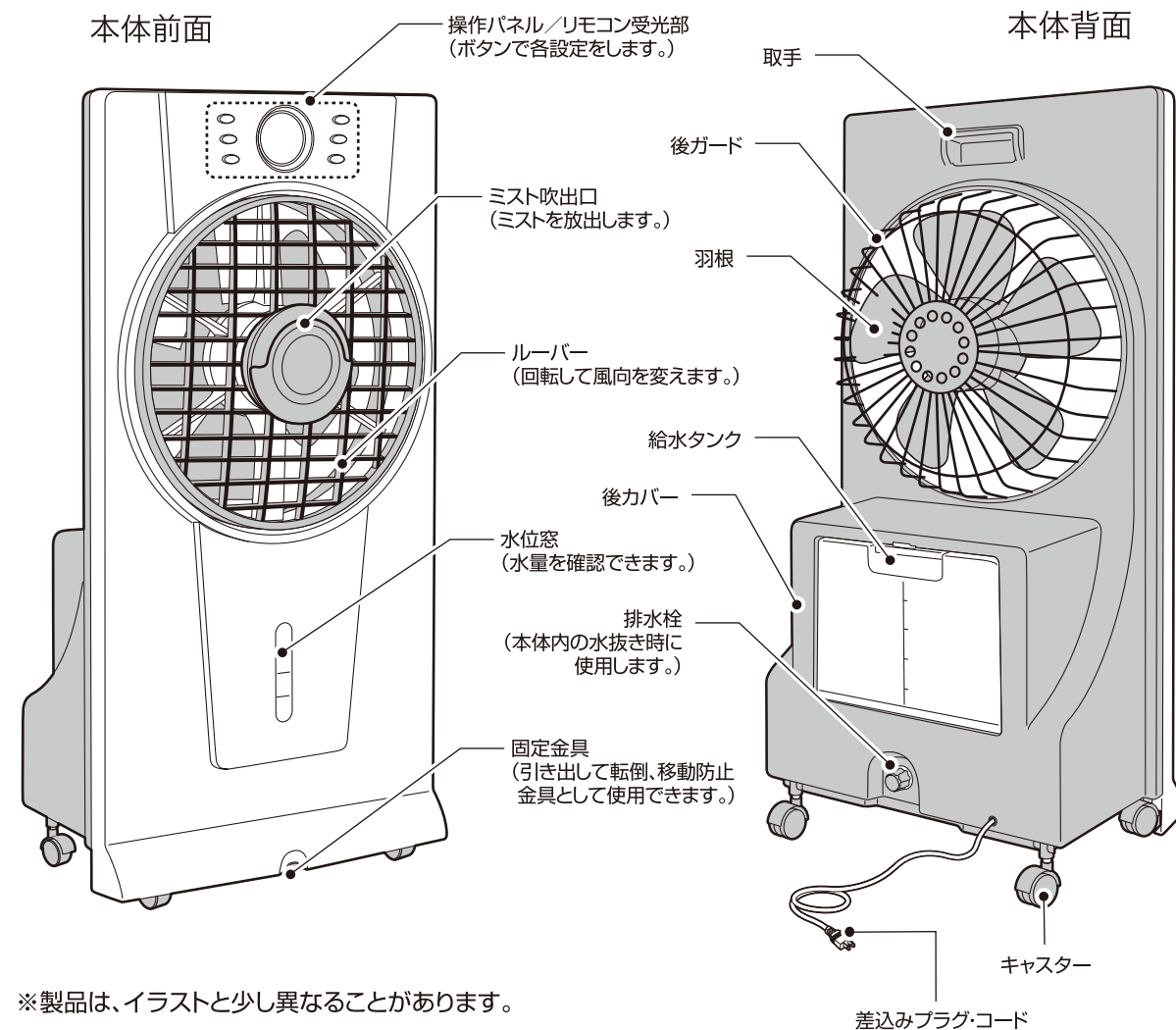


バスルーム、炊事場など高温、多湿、火気の近く、油のかかる場所でのご使用はおひかえください。

- 漏電や火災のおそれがあり、寿命の低下、故障の原因になります。

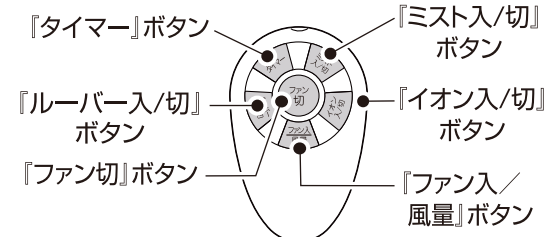
※移動時は水がこぼれないように静かに移動する。

各部のなまえとはたらき



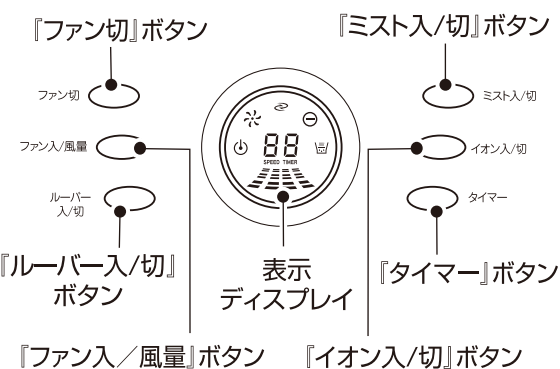
※製品は、イラストと少し異なることがあります。

リモコン



※市販の指定電池を購入し、セットしてください。
(7ページ参照) (指定: 単4乾電池 2コ)

操作パネル



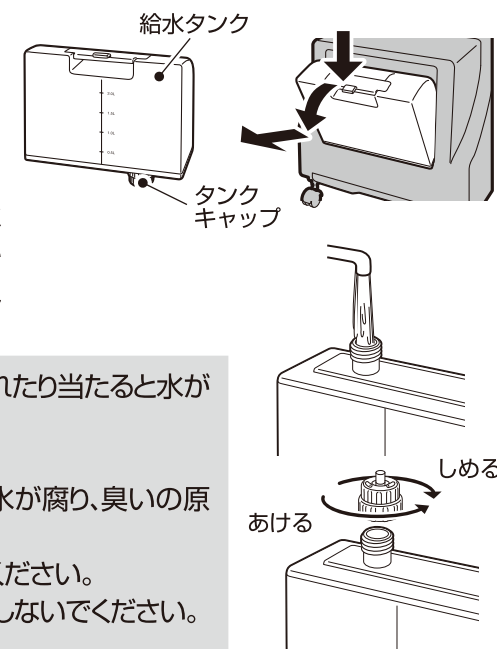
準備

注意

準備作業は必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

給水タンクに給水する

- 後カバーから、給水タンクを取り出します。
給水タンクのツメ部分を下に押しながら、引き出します。
- 給水タンクに水を入れます。
タンクキャップをはずし給水タンクにきれいな新しい水をあふれないように入れます。タンクキャップをしっかりと締めつけます。給水タンクを本体に正しく固定されるように確認しながら、取付口にセットします。



※給水タンクを持ち運ぶ際にタンクキャップ先端の棒にふれたり当たると水がもれるので注意してください。
※本体内部に水が送り込まれるのに約1~2分かかります。
※給水タンク内の水は3日以上放置しないでください。水が腐り、臭いの原因となります。
※本体を移動させるときは水がこぼれないように注意してください。
※ホコリが入らないように給水タンクは、はずしたままで放置しないでください。

使いかた

準備

差込みプラグをコンセントに根元まで確実に、差し込んでください。

“ピッ”と電子音がして運転待機状態になります。

※差込みプラグは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。

※差込みプラグをコンセントから抜くまでは、パネルは通電された状態のままです。

※リモコンを使う前に、市販の指定電池を購入し、リモコンにセットしてください。
(8ページ参照) (指定電池 単4乾電池 2コ)



操作ボタンの使いかた

5ページのイラストを参照してください。

『ファン入/風量』ボタン (運転中でないと風量設定はできません。)

- 『ファン入/風量』ボタンを押すと送風運転を開始し、ディスプレイに「SPEED 1」が表示され、ファンマークが点灯します。
もう一度押すと、風量があがり「SPEED 2」が表示され、もう一度押すと、さらに風量があがり「SPEED 3」が表示されます。
『ファン入/風量』ボタンを押すたびに SPEED 1-2-3 (弱・中・強) の順で変わります。

『ファン切』ボタン (このボタンではミストおよびマイナスイオンの停止はできません。)

- 『ファン切』ボタンを押すと、表示ランプが消えて送風運転を停止します。ルーバーも停止します。